

早期発見は ます 年1回受けていま

7月は

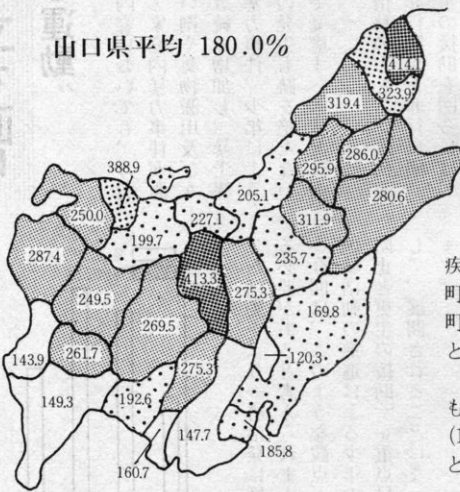
ケ浦・真口・中村各部落については、調査結果が出ていないためグラフにできませんでした。
部落別で見ると、長行・茅刈・大内山上各部落が積極的に申し込みにしているようです。また、畑上・農士園・小野地各部落は全然申し込みをしていないことがわかります。

◆市町村別脳血管疾患死亡率

(昭和53~55年平均)



山口県平均 180.0%



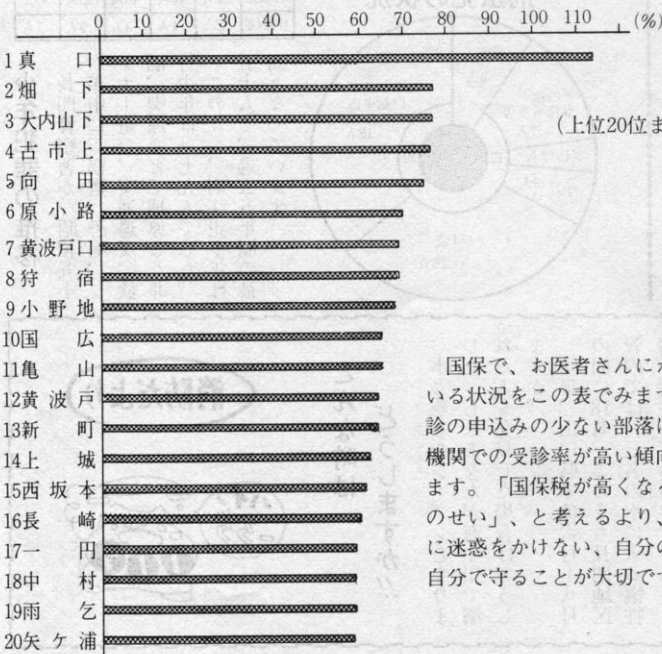
昭和53~55年までの3年平均脳血管疾患死亡率をみると最も高いのは田万川町(414.1)で続いて秋芳町(413.3)、日置町(388.9)、大和町(363.1)、美東町(345.0)となっている。

又低い方では、和木町が(110.5)で最も低く、続いて小郡町(120.3)、下松市(135.7)、岩国市(139.0)、徳山市(142.3)となっている。

●集団検診を積極的に利用しよう



◆部落別受診状況 昭和57年4月分



国保で、お医者さんにかかっている状況をこの表で見ますと、検診の申込みの少ない部落ほど医療機関での受診率が高い傾向にあります。「国保税が高くなるのは誰のせい」と考えるより、みんなに迷惑をかけない、自分の健康は自分で守ることが大切です。

＜子宮＞

